TP2-V087-140623

受注対応品

無線仕様

取扱説明書

TYPE：型式名/RC

この度は「無線仕様」をお買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書は「無線仕様」の使用方法や注意事項などを説明しています。ご使用の前に、製品の取扱説明書とともに、この内容をよくお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願いいたします。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

親機（無線式リモコン）

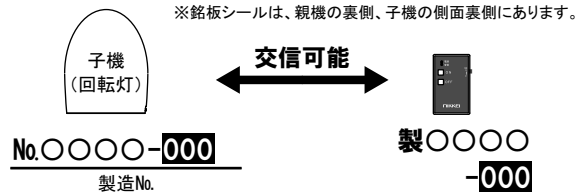
⚠
- **製品には乾電池は付属されていませんので、市販の単4形乾電池2本をお客様にてご用意ください。**
- **電池の電圧が低くなると、電源表示LEDが赤点滅します。電池交換を行ってください。**
- **親機（無線式リモコン）を操作しないときは、できるだけリモコンの電源を切ってください。電池の消耗を抑えられます。**
- **親機（無線式リモコン）は、防水対応ではありませんので、水に濡れないように使用してください。**
- **電源は、子機（回転灯）、親機（無線式リモコン）の順で入れてください。**

使用上の注意

- 人命や他の機器・装置に被害および損傷を与える恐れのある用途では使用しないでください。
- 本製品の故障や誤作動が人命又は財産に危害を及ぼす恐れのある、極めて高い信頼性を要求される用途にはご使用にならないでください。
- 環境（場所）によっては、電波の届きにくい場合があります。
- 技術基準適合証明を受けている子機内部の無線ユニットを分解、改造することは法律で禁止されています。
- 子機内部の無線ユニットに貼ってある技術基準適合証明ラベルを剥がさないでください。剥がした状態で使用することは、法律で禁止されています。
- 本製品は、日本国内専用です。電波法が異なるため、国外では使用できません。
- 通信限界付近では少しの位置や状況の変化でも動作したりしなかったりします。曖昧な範囲ではご使用にならず、余裕を持ってご使用ください。
- 通信性能は周囲の環境によって変化しますので、設置前に通信が可能であることを確認の上ご使用ください。

無線の交信に関する注意

- 親機（無線式リモコン）と子機（回転灯）は製造No.が一致していないと、交信を行いません。銘板シールをご覧になり、製造No.が一致していることを確認の上、ご使用ください。

※銘板シールは、親機の裏側、子機の側面裏側にあります。

- 子機内部の無線ユニット面を親機方向へ合わせて設置すれば、電波感度がよくなります。
- 操作可能距離が短くなりますので、子機はなるべく大地から1.5メートル以上の高さに設置し、親機はできるだけ大地方向へ向かないようにしてください。

仕様

分類	型式	定格電圧	消費電流	操作可能台数	連続操作時間	使用温度	周波数	質量
無線式リモコン	VL01	3V（単4×2）	20mA	1台	連続待機時：約72時間	-10℃～50℃	429MHz	78g
	VL02			1～5台	連続待機時：約72時間 子機表示LED全灯時：約40時間			

※連続操作時間は操作を維持し続ける時間であって、連続操作時間内でも電池の寿命にともなって操作しずらくなります。また、使用する乾電池、使用条件によっても異なります。ここではメーカー品アルカリ乾電池の場合です。
※1日に約1時間の連続操作、又は1日に約10回の送信操作を行った場合で、約2ヶ月ご使用になれます。ただし、使用していない時は電源をOFFにしてください。
※質量に乾電池は含まれていません。乾電池は、お客様にてご用意ください。

無線仕様時の子機（回転灯）用取扱説明書の変更点

無線仕様の子機（回転灯）は、標準仕様から一部変更されている点があります。変更点は子機（回転灯）の機種ごとに異なります。

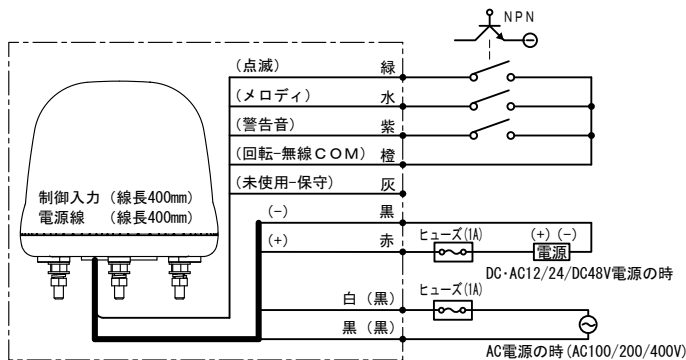
【ニコトーチφ120】

- 型番は「-○○○A□/RC」「-○○○B□/RC」となり、入力線付を表しますが、製品から入力線は取り出されていません。内部処理されています。
- 質量は、標準品+20gになります。
- 動作していない待機状態でも電力を消費します。使用していない時は、電源をOFFにされるようお勧めいたします。

【ニコカプセル】

- 使用する電池は、市販の単2形乾電池（単2形アルカリ乾電池の他、マンガン、ニッケル）2本です。製品に付属されていませんので、お客様にてご用意ください。
- 連続動作時間は、赤・黄：約250時間／緑・青・白：約55時間になります。
  連続待機時間は、赤・黄：約350時間／緑・青・白：約233時間になります。
  （弊社標準使用条件にて）
- 動作していない待機状態でも電池を消耗します。使用していない時は、電源をOFFにされるようお勧めいたします。

【ニコモア】

- 配線方法が変更されます。

- 動作していない待機状態でも電力を消費します。使用していない時は、電源をOFFにされるようお勧めいたします。

親機(無線式リモコン)の操作方法

【初期時】

①親機・子機に電池が挿入されているか確認してください。

②子機(回転灯)の電源ONを確認してください。

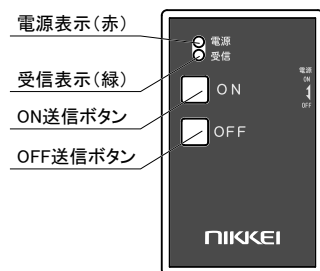
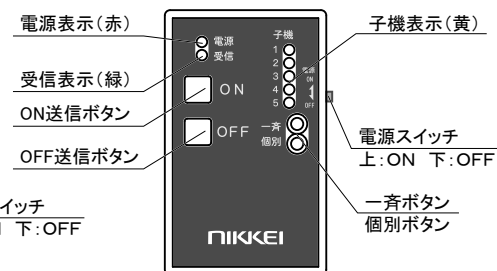
③親機(リモコン)の電源を入れてください。
電源表示が赤点灯します。子機との交信を行いますので、しばらくそのままお待ちください。(子機表示がある機種は、黄点滅が終了するまでお待ちください。)

VL01　交信時間:約2秒
VL02　交信時間:約6秒

【親機(無線式リモコン) VL01】

電源表示(赤)
受信表示(緑)
ON送信ボタン
OFF送信ボタン
電源スイッチ
上:ON　下:OFF

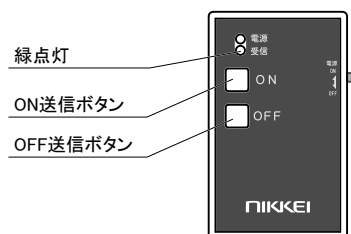
【親機(無線式リモコン) VL02】

電源表示(赤)
受信表示(緑)
ON送信ボタン
OFF送信ボタン
子機表示(黄)
電源スイッチ
上:ON　下:OFF
一斉ボタン
個別ボタン

◎操作可能距離は、大地から1.5m以上の見通しの良い場所に設置した場合で、約100mになります。条件によって異なります。
◎使用環境(条件)により、電波条件が変化し、安定通信可能な範囲が異なってくる場合があります。使用環境(条件)に留意してください。

【定常時】VL01

①親機のON送信ボタン又は、OFF送信ボタンを押してください。

②子機へON又は、OFFの信号を送信するともに、子機からの確認電波を受信し、受信表示が緑点灯します。

VL01　送受信時間:約2秒

③子機が動作します。

【定常時】VL02

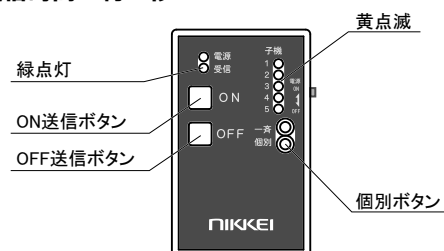
<個別>

①個別ボタンを押すごとに『No.1→No.2→No.3→No.4→No.5』の順番に黄点滅します。動作させたい子機No.の子機表示を点滅させてください。

②選択した子機No.の黄点滅が終了したら、親機のON送信ボタン又は、OFF送信ボタンを押してください。

③子機表示が点滅し、子機へON又は、OFFの信号を送信するとともに、子機からの確認電波を受信し、受信表示が緑点灯します。

※子機から確認電波を受信(緑点灯)するまで、時間がかかります。

VL02　送受信時間：約２秒

④子機が動作します。

⑤交信を行った子機表示が黄点灯します。

※個別送信時は、指定した子機以外の表示は行いません。
※指定子機のみの確認電波受信を行います。他の子機の受信確認は行わず、子機表示も消灯します。

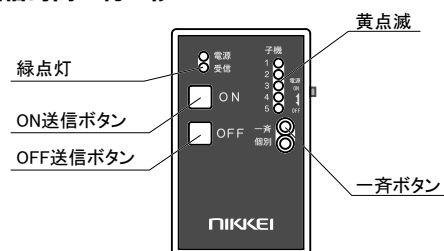
<一斉>

①一斉ボタンを押し、子機表示を全て黄点滅させます。

②黄点滅が終了したら、親機のON送信ボタン又は、OFF送信ボタンを押してください。

③子機表示が全て点滅し、子機へON又は、OFFの信号を送信するとともに子機からの確認電波を受信し、受信表示が緑点灯します。

※子機から確認電波を受信(緑点灯)するまで、時間がかかります。

VL02　送受信時間：約６秒

④子機が動作します。

⑤子機表示が全て黄点灯します。